

## 農業農村工学系の大学生のための技術研究所の見学会のご案内

### (一社)土地改良建設協会

(一社)土地改良建設協会では、土木工学や農業農村工学の魅力を学生に伝えるために、(公社)農業農村工学会と連携して、農業農村工学系の学部・学科の学生に対して、会員企業の技術研究所の見学会を開催しています。

令和6年度の第2回見学会は下記の予定です。参加を希望される学生は、1 住所、氏名、電話番号、2 大学名、現在所属の学部・学科名、及び学年、3 当見学会をご紹介いただいた教員名とその方法(授業で紹介、学科の掲示板に掲示、教員からのメールなど)、ただし、学会のLINE公式アカウントによる場合は、「LINEを見た」と記す、4 見学を希望する理由(簡潔に100字以内)、5 見学希望対象施設名(前田建設工業 ICI総合センター)を記して、**1月31日**までに当協会([jigy@doikaikyo.or.jp](mailto:jigy@doikaikyo.or.jp))宛に顔写真を添付の上、件名を「技術研究所見学会希望」としてメールしてください。

#### 記

前田建設工業技術研究所(茨城県取手市)

令和7年3月7日(金)

関東鉄道常総線寺原駅に13時に集合

(東京駅からは、JR上野東京ラインで取手駅まで50分、

取手駅から関東鉄道常総線で寺原駅まで5分)

**募集締め切り:1月31日(金)**

研究所見学の終了後、前田建設工業の技術者との意見交換会を開催します。和やかな意見交換会ですので、前田建設工業の技術者から率直なお話を聞くことができ学科や専攻の選択、就職先の選択を考える上で貴重な機会となるものです。(これまでの参加者の感想は、当協会のホームページで見ることができます)。解散は17時前後を予定しています。

また、見学会終了後、2週間以内に800字程度の感想等を提出することが条件となります。

なお、旅費の支援として、当協会から、①東京都、神奈川県、千葉県、茨城県、埼玉県管内の大学の学生に対しては2千円、②栃木県、群馬県、山梨県、静岡県管内の大学の学生に対しては5千円、③東北、北陸、東海、近畿農政局管内及び長野県管内の大学の学生には、1万円、④中国四国農政局管内の大学の学生には、1万5千円、⑤北海道、九州農政局、沖縄の管内の大学の学生には、2万円を支給します。

参加人数は、10～15名程度を予定しています。応募者多数の場合は、当協会  
で選考します。(早期に募集を締め切る場合があります)

選考結果は、2月3日(月)までにメールでお知らせします。

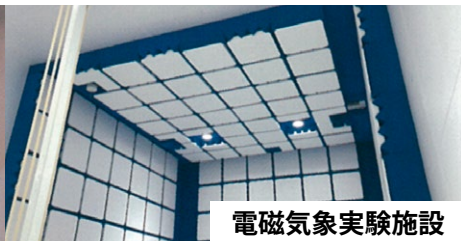
なお、選考された学生がチケット等を手配した後に、新型コロナウイルス感染症対  
策等に関連して、見学会が延期となり、旅費のキャンセル料が発生した場合は、支  
援金の範囲内でお支払いします。

施設の内容は、研究所のHPを参照してください。

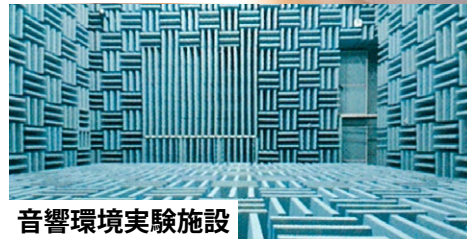
前田建設工業 ICI総合センター → <https://www.ici-center.jp/index.html>



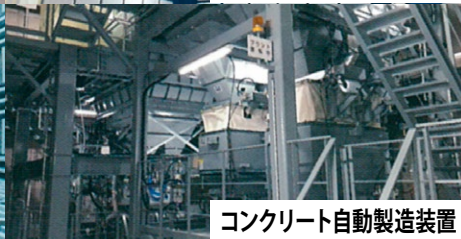
人工気象実験施設



電磁気象実験施設



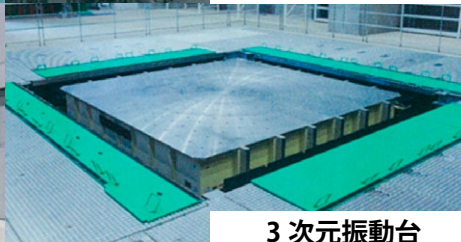
音響環境実験施設



コンクリート自動製造装置



風環境実験施設



3次元振動台

令和7年3月7日(金) 茨城県取手市

# 前田建設工業 ICI総合センター 見学会の開催

一般社団法人土地改良建設協会では、大学生に農業農村工学や土木工学の魅力伝えるべく会員企業の技術研究所見学会を開催しています。

今回は、世界レベルの実験棟を備える前田建設工業のICI総合センターを見学します。

地球上のあらゆる気候を再現できる実験装置や電磁環境実験設備などを見学出来ます。

また、ICI総合センターの見学会終了後、前田建設工業の若手技術者との意見交換会も開催しますので、将来の進路を決めるのに貴重な情報が得られます。

✓ 世界レベルの実験施設と最先端の土木技術の研究開発現場を見学

✓ 前田建設工業の若手技術者との意見交換会も開催

✓ 将来の進路を決めるのに有益な情報が得られます

旅費については  
最大2万円まで  
土地改良建設協会が  
支援

## 申し込み方法

土地改良建設協会事業部宛に、氏名、住所、大学名、学年、電話番号等を記載の上、メールで申し込んでください（詳しくはHPで）。

<http://dokaikyo.or.jp/>

メールアドレス  
[jigyo@dokaikyo.or.jp](mailto:jigyo@dokaikyo.or.jp)

応募締切り

令和7年1月31日